

メデイカルの



ストレートネック症候群

頸の骨は通常7ヶ、稀に8ヶあり、5 kg前後の頭を支えています。ちなみにキリンの頸の骨の数も7ヶで縦長です。

頸椎は前側に少し突き出た生理的彎曲といわれる曲がりを持っています。胸椎や腰椎の曲がりと関連して種々の姿勢の変化に対応して動きまわります。この頸椎の曲がりがないと、この頸椎の曲がりが出ると、首の長い方に歪みが生じます。これをストレートネック症候群と見られる先天的なもの

と、仕事や外傷、習慣的な姿勢の異常、例えば最近多いスマホを一日中している方に見られる後天的なものがあります。

先天的な場合、頸髓の周りのスペースが狭く、急激な運動で頸髓の前側を走る血管が急に圧迫され血流障害を生じ、その結果、物を掴む力が著しく低下する稀な例もあり、自分にあった運動が大切です。(院長・高橋桂一)

高橋神経内科・内科クリニック

診察 月 火 水 金 9:00~17:00

ご来院あるいは電話で診察日時をご相談させていただきます。

院長:高橋桂一 日本神経学会専門医
三田市駅前町7-32 (JR・神鉄三田駅より徒歩2分)
☎FAX (079)564-8282

メディカルの



ミオクローヌス

ミオクローヌスとは一部の筋肉が自分の意志と関係なく急に動く症状で、振戦とは区別されます。睡眠前に急に脚が動くことは多くの方が経験します。シャックリは横隔膜のミオクローヌスで、これらは生理的ミオクローヌスと呼ばれます。

神経が興奮して起きる部位でも分類され、大脳皮質性、脳幹、脊髄性、末梢性などに分けられます。小児によくみられるてんかん性、脳に異常な物質がたまっておきる症候性ミオクローヌス、薬の中毒で起きるものなど

があり、筋電図や脳波、MRI等の画像や血液検査などを行い診断します。放置しておいて構わないものと、進行して知能の低下などを来すものがあることを知っておくことは大切です。

アルツハイマー型の認知症やストレートネック症候群で起きた例もあります。症状を抑える薬はあります。

(院長・高橋桂一)

高橋神経内科・内科クリニック

診察 月 火 水 金 9:00~17:00

ご来院あるいは電話で診察日時をご相談させていただきます。

院長:高橋桂一 日本神経学会専門医
三田市駅前町7-32 (JR・神鉄三田駅より徒歩2分)

☎FAX (079)564-8282

高橋神経内科・内科クリニック

ご来院あるいは電話で診察日をお知らせください。